

警備監視業務仕様書（無人管理）

1. 目的

本仕様書は、県営富山中央駐車場の無人管理を行うにあたって、必要な警備監視業務について定めるものである。

2. 警備概要

（１）自動警報装置等による常時監視

有線または無線式自動警報装置（遠方通報監視装置）等による 24 時間体制の警備監視業務を行う。

以下の各設備について異常検知があった場合、速やかに異常を確認するとともに、復旧作業を行う。

- ・ 入口用発券機の故障（異常）
- ・ 事前精算機の故障（異常）
- ・ 出口精算機の故障（異常）
- ・ 事前精算機、出口精算機のつり銭切れ
- ・ 管理室の扉・窓開
- ・ 事務室の扉・窓開
- ・ 火災報知機の検知

（２）インターホンによる対応・出動

- ・ 駐車場利用者からのインターホンによる呼び出しに対応する。（利用方法等のアドバイスをする。）ただし、必要に応じて出動し、復旧が困難な場合はメーカーサービスに連絡する。
- ・ 必要に応じ、警察または消防機関に通報し緊急出動の要請を行う。
- ・ 出口精算機故障により出動する場合は、つり銭を持参する。
- ・ あらかじめ企業局が提出した緊急連絡者名簿にある企業局担当者へ連絡する。

3. 警報装置の種類・設置場所

別添図面のとおり（指定管理者が警備装置等を新たに設置する場合は、企業局と協議することとします。）

4. 警備実施中に事故等が発生したときは、後日報告書を提出する。

5. 警備実施に必要な鍵は、厳重な取扱いと保管をなすものとする。